

土崎図書館 だより

令和8年度 第3号 2026年9月発行

土崎図書館移転開館 35周年記念 土崎図書館まつりを開催します

令和8年10月17日(土) 午前10時から午後3時まで

図書リサイクル市、図書館クイズなど、楽しいイベントをご用意してお待ちしています。※当日は駐車場の混雑が予想されます。図書館の駐車場に加え、土崎グローリアチャペルの駐車場(図書館の斜め前)もご利用ください。

主催：土崎図書館友の会・土崎図書館

・古本募集！

土崎図書館友の会が主催の「図書リサイクル市」に提供いただける本がありましたら、土崎図書館までお持ちください。**今年度は児童書と小説のみ受け付けます。**

※以下のような本はお断りします。

- ・実用書、雑誌、参考書、百科事典、辞書、全集など
- ・汚れがひどいもの、破れているもの
- ・書き込みがあるもの

募集期間：9月1日(火)
～10月10日(土)

ご寄贈いただきました

「クアドーム ザ・ブ〜ン」などの施設がある秋田市太平山リゾート公園と、「太平山スキー場オーパス」を管理・運営する太平山観光開発株式会社から、児童書を寄贈していただきました。今回寄贈された本は10冊。なかには、小・中・高生の優れた自由研究を称える「科学の芽」賞を受賞した研究に、考察を加えて絵本化した「科学の芽えほん」もあります。ほかにも世界遺産について楽しく知ることができる本など、子どもたちの興味を広げ新しい発見につながるようなものをたくさんいただきました。児童コーナーに展示していますので、ぜひ、ご利用ください。

土崎図書館だよりの
最新号および
バックナンバーは、
Web上でも
ご覧いただけます。

【土崎図書館だより】
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008847/1012605/index.html>



新しく入った本の紹介

【一般書】実家じまいを考えたら 知りたいことが全部のってる本

主婦の友社 365.3 ジ

全国の空き家は900万軒を超え、今後も増加が見込まれています。そんな時代だからこそ考えておきたい「実家じまい」。本書では、物の片付けをはじめ、不動産の相続や売却、空き家対策など、複雑になりがちな手続きを専門家がわかりやすく解説しています。



【一般書】有元葉子 魚を食べよう

有元 葉子／著

三笠書房 596.35 ア



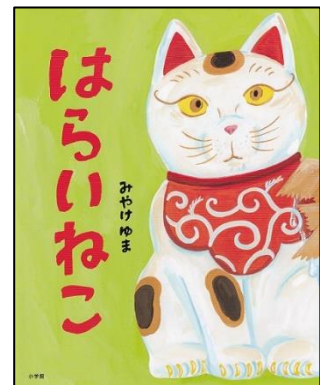
魚料理は少しハードルが高いと思われがちですが、実は火を通す時間が短く、手軽に作れるものがたくさんあります。市販の刺身や干物をひと工夫でおいしく味わう方法から、定番の煮付けや塩焼きまで、毎日の食卓に役立つ魚料理のコツが満載です。

【児童書】はらいねこ

みやけ ゆま／作

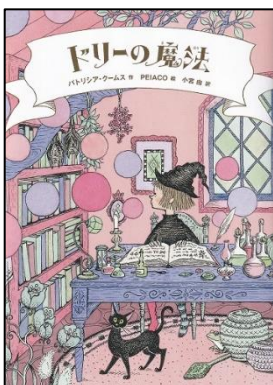
小学館 Eミ(4歳ころから)

福を招く仕事をしている、まねきねこ。手招きをすると、お店にどんどんお客さんがやってきます。もっとお客さんを呼ぼうと張り切って手を伸ばしたら、棚から落ちて、パキーン！なんと、腕が割れてしまったのです。あわててくっつけましたが、困ったことが起こり始めます。



【児童書】ドリーの魔法

パトリシア・クームス／作 PEIACO／絵 小宮 由／訳
理論社 93 ク(低学年から)



小さな魔女のドリーは、お母さんから部屋を片付けるように言われ、魔法を使って片付けることを思いつきます。秘密の部屋に忍び込み、魔法の薬をたらして呪文をとねえると、アヒルが鍋から飛び出したり、ミルクがケチャップの味になったりと大混乱！部屋は片付くのでしょうか？

ほかにもこんな本が入りました

【一般書】心をゆさぶるパスタ&洋食 世界をもてなす大使館シェフが教える

高橋 紘幸／著 KADOKAWA 596.23 ヲ

わたしの骨はどこへいく？

安田 依央／著 集英社 385.6 ヲ



【児童書】わにおの わのじは どうかくの？

乾 栄里子／ぶん 出口 かずみ／え 福音館書店 E デ

言葉と心をはぐくむ0歳からのうたえほん

大日向 雅美／監修 成美堂出版 76 ヲ



【YA】トビウオの声を聞いた日 ギリシャの海とエレナの秘密

マイケル・モーパーゴ／作 ジョージ・バトラー／本文イラスト

佐藤 見果夢／訳 評論社 93 ヲ

空木の庭

いとう みく／作 静山社 91 ヲ

おすすめBOOKリスト

今回のテーマ：お風呂を楽しむ！

① お風呂大好き！ 快適バスタイムのすすめ 増補新訂

早川 美穂／著 生活情報センター 498.37 ヲ

② 毎日10分長生き風呂カラオケ

渡邊 雄介／著 中央公論新社 498.37 ヲ

③ ぼくんちのお風呂

山田 美津子／作・絵 理論社 E ヲ

④ 作家と温泉 お湯から生まれた27の文学

草薙 洋平／編 河出書房新社 910 ヲ



数字の「026」が「お風呂」と読めることから、2026年は「お風呂の年」！
次に「026」が並ぶのは西暦3026年なので、千年に一度しか訪れない貴重な記念年。
私たちの生活になじみ深いお風呂をさらに楽しめるような本をご紹介します。①「やすらぎ入浴」「寝浴」など目的別の入浴法から、快適な浴室を保つための掃除法やリフォームの工夫までバスタイムに関する知識が満載。②たった10分お風呂で歌うことでいくつもの健康効果が期待できるのだとか。風呂カラオケにおすすめの曲も紹介されているのですぐに実践できそう！③一人で入るお風呂が大嫌いなぼく。ある日、湯船で出会ったのはなんとカップ！お風呂嫌いは克服できるのでしょうか？④日本で古くから湯船に浸かる文化が生まれたのは天然の温泉が出るからこそ。かの有名な作家にも愛する温泉がありました。夏目漱石の『坊っちゃん』のモデルとなった愛媛の道後温泉、宮沢賢治が設計した花壇の残る花巻温泉など知られざる作家と温泉のエピソードをのぞいてみませんか？

種蒔く人資料室へようこそ！ 最終回 蒔かれた平和の種

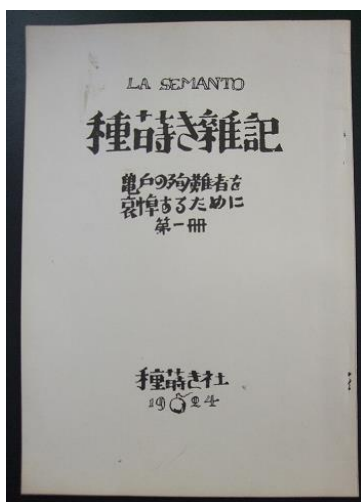
発行に必要な保証金が払えず、わずか3号で休刊してしまった土崎版『種蒔く人』。内容も新たに再出発を目指した東京版でしたが、創刊号は発行後すぐに発売禁止となり回収されてしまいます。小牧近江、金子洋文、今野賢三の3人はこれを逆手にとってあえて「創刊号、発売禁止！次号近刊！」と新聞に大きな広告を出しました。宣伝効果は抜群で『種蒔く人』は多くの人に知られることとなりました。

活動が順調に進んでいると思われたその矢先、関東大震災が発生。テレビもラジオもない時代、震災の混乱で「朝鮮人たちが騒動を起こす」という根拠のないうわさが流れ、各地で無実の人が殺される事件が起きました。

洋文はその中の1つ、労働運動家たち9人が犠牲となった亀戸事件についての作品を書き、『種蒔き雑記』として発行しました。膨大な資料を元に書かれたこの作品は、文学としてだけでなく、当時の状況を正確にとらえた記録としても高く評価されています。

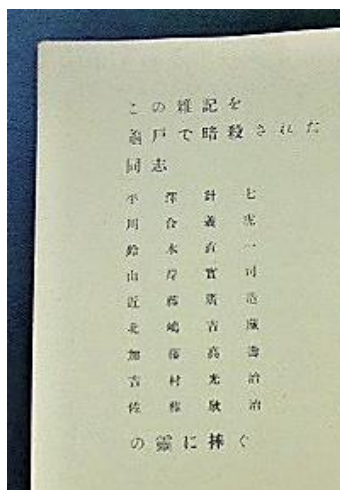
震災の影響は大きく、これを最後に『種蒔く人』は終刊しました。しかし、その理念は洋文が中心となって創刊された雑誌『文芸戦線』へと引き継がれ、小林多喜二や伊藤永之介など後に活躍する作家たちにも影響を与えました。

『種蒔く人』創刊の際に小牧が掲げた「平和の種を日本に蒔きたい」という願いは確かに受け継がれていたのではないのでしょうか。



←大正13年1月に発行された『種蒔き雑記』。

「平澤君の靴」をはじめとする9つの収録作品は全て洋文が執筆した。小牧は「金子の文学の中で、最高の作品となっている」と評価した。



←亀戸事件で犠牲となった9人。このうち、川合義虎と北嶋吉蔵は土崎にあった「秋田労農社」を数ヶ月前に訪れたばかりだった。

※「秋田労農社」は小牧の叔父、近江谷友治といとこの畠山松治郎が立ち上げた労働者と農民を支援する団体。

図書館員のつぶやき

私事で恐縮ですが、8月に赤ちゃんが誕生する予定です。原稿を書いているときは未だ生まれていないですが、これを手に取った方が読んでいる頃にはきっと育児に奮闘していることと思います。

これからは育児の中で絵本の読み聞かせに挑戦しようと考えています。赤ちゃんの刺激になるので、「おはなし会○（まるっ）」にも参加しようと思っています。（F）

9・10月の行事予定

市民文化講座	9/12
おはなし会○（まるっ）	9/17
おはなし会○（まるっ）	10/15
土崎図書館移転開館35周年記念	
土崎図書館まつり	10/17

おはなしの会	（第1.3.4土曜）
おりがみの会	（第2土曜）
対面朗読・テレフォンサービス	（火・木曜）